てくてくビヨリ　山陰　36号

発行　2021年　秋

特集　「奥」に秘めた日野のたたら

こん号のてくてくまち歩きレポーター紹介

サトル

趣味の車いす卓球では西日本２位の実績を持つ。体幹機能障害で左半身マヒ。杖歩行と自走式車いすを使用（幅57センチ）。

画像：サトルの写真



ムラマツ

てくてくビヨリのデザイン担当。聴覚障がいで、手話・筆談・口話のトライリンガル。素敵なチラシを見かけるとつい持ち帰ってしまう。

画像：ムラマツの写真



奥日野地域（鳥取県日野町・日南町）で、約100年前まで営まれ続けた日本古来の製鉄法「たたら製鉄」。地域にはたたら場や鍛冶場の跡など製鉄に関する遺跡が多く存在しています。隆盛期の面影を垣間見れる住宅で想いを馳せてみたり、貴重なたたら跡でARアプリを使い、今ここでたたら製鉄しているかのようなタイムトラベル気分を体験してみたりと、新感覚な奥日野の魅力に迫ります。

たたらのガッコウ　根雨楽舎

かつては大鉄山師近藤家の出店として、来客や手代など多くの人々で賑わっていた。現在は日野町公舎として利用され、1階でたたらの紹介展示を行っている。

住所：鳥取県日野郡日野町根雨645

電話：0859の72の0249

営業時間：新型コロナウイルス感染症の影響により休館中のため、来館は要相談（本来は4月から11月末の土曜日・日曜日 時間10時から16時）

定休日：平日

料金：入場無料

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

入口手動開き戸（幅75センチ）段差2センチあり

小上がりの1階部分は3段の階段、その先に手すり付き洋式トイレあり

別棟にあるたたら資料館へ3段の階段と飛び石あり

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

画像：たたらのガッコウ根雨の外観



画像：パネルで説明を受けるサトル



土間にある展示スペース

画像：別棟「都合山たたら資料館」の高殿模型



画像：住居部分に上がるには階段3段あり、簡易手すりが付いている。



簡易手すりは現在おためし中

画像：別棟へ行くには階段と飛び石がある



画像：鉄が含まれているケラという石を持つサトル



ズッシリしているなぁ

以下レポーターサトルのコメント

根雨たたらの元締めをされていた近藤家の店舗兼住居を改装した展示施設。大きなパネルの展示を見ながら、元ご当主の近藤さんに大宮たたらとの違いなどを分かりやすく説明していただきました。元住居なので段差や、別棟に行く道は飛び石などがあり杖歩行に切り替えました。住居部分へ上がる階段には、持ち運びできる簡易手すりをお試し設置中でしたので、継続されると良いなと思いました。

たたらのガッコウ 大宮楽舎

大宮地区の旧小学校教室を利用して作られた施設。地元のたたら製鉄の原理や鉄の歴史、ヤマタノオロチ神話の解説などを行っている。

住所：鳥取県日野郡日南町印賀1516 大宮地域振興センター内

電話：0859の87の0911

営業時間：平日 10時から16時

定休日：土日祝日

料金：入館無料

バリアフリーポイント

一般駐車場あり（駐車場から玄関までに段差5センチあり）

玄関に屋根あり、玄関前に停車可

入口に簡易スロープあり

1階に手すり付き洋式トイレ男女各1ヵ所あり（トイレ前に段差10センチあり）

2階は女性トイレのみ手すり付き洋式トイレあり（トイレ前に段差10センチあり・男性は和式トイレ）

貸出用車いす1台

エレベーターなし・2階へは手すり付きの階段で移動（常勤スタッフ1名のため介助サポートは要問い合わせ）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

共用部分の消毒の強化

画像：たたらのガッコウ 大宮楽舎の外観



画像：ぬいぐるみの「鉄之シン」くん



いらっしゃい

画像：入口のスロープ



画像：2階にある展示室へ移動は階段のみ



※介助は人力のため要問い合わせ

画像：2 階たたらの楽校展示室



展示パネルを見ながらたたらを学ぶ

画像：大宮炭焼きの里模型を見るサトル



たたら製鉄に欠かせない木炭のあれこれが置いてある大宮炭焼きの里

以下レポーターサトルのコメント

駐車場に身障者用はありませんが、広いので問題なく乗降できました。入口から土足不可となりますが、車いすはそのまま入場可で、段差には簡易スロープが設置してありました。車いす対応トイレはなく、杖歩行に切り替えて洋式トイレを使用しました。展示スペースは全て２階ですがエレベーターの設置はなく、施設のスタッフさんと同行者の3名で車いすを人力で持ち上げて移動しました。各展示スペースには段差もなく、たたらの成り立ちや奥出雲たたらとの違いなどがわかりやすく展示してありましたし、スタッフさんが丁寧に対応してくださったので、楽しく見学ができました。

ろう者＆手話サポーターと行く　山の中に潜むたたら跡でAR体験！

都合山たたら跡

明治22年から明治32年まで、大鉄山師近藤家が営んだ「たたら」跡。明治31年には現地調査も行われ、当時の記録が残されている全国的にも珍しい場所。

住所：鳥取県日野郡日野町中菅

電話：0859の72の2101

料金：無料

バリアフリーポイント

入口前の町道脇に駐車可能

2.5ｋｍ（徒歩約40分）の登山道で、途中沢、ぬかるみ、溝、階段など足場の悪い場所があり、足の不自由な方・目の見えない方は困難

トイレなし（1.5ｋｍ先の上菅駅に1段段差のある洋式トイレあり）

画像：行くぞーっとこぶしを上げるムラマツ



トレッキングに適した服装で行こう。道中、ぬかるみや沢を渡るので、長靴必須です。

画像：車を駐車スペースに停め、徒歩で都合山に入山



画像：滝を見つけたムラマツ



川沿いを歩くと「上菅五滝」といういつつの滝に癒される

画像：都合山に生えているきのこ



画像：右手を広げ紹介するムラマツ



画像：ARアプリ「バーチャルガイド」をダウンロードできるARマーカー看板



※App store またはGoogle play で事前に「たたらのＡＲ」と検索し、ダウンロードしてください。

画像：タブレットをかざしてみると目の前に馬をひきつれている人のVRが映った



画像：カナクソという石を持つムラマツ



画像：途中、沢の中を渡るスポットがある。飛び石を使って慎重に渡るムラマツ。



画像：急な階段は崩れていたので、ゆっくりと進む



画像：かざしたタブレットとスマホからガイド音声が流れる



画像：アプリは字幕なしなのでアプリの案内を手話で伝えてもらう



VRで高殿の様子をみることができたアプリの音声・天秤ふいごを踏む人のことを「番子」といいます。「かわりばんこ」の語源でもあるんですよ。

以下レポータームラマツのコメント

自然道に沿った山道を歩くコースですが、山登り、ぬるかみのある道、沢を渡ったりします。通常の靴は間違いなく泥まみれになるので長靴必須です。現在、たたら製鉄を営んでいた建物は残っていないのですが、ＡＲアプリで明確に当時の暮らしを眺めることができ、貴重な記録を聞くことができました。ほぼ跡形もないですが、職人などが数十名、家族を入れると100人以上の人々が居住していたそうで、改めて貴重な記録が残された所だとしみじみ感じました。

カモチ神社

天之常立尊（アメノトコタチノミコト）など、国土経営や開運、国造りの神様を祀ったカモチ神社。「カモチ」は鉄が採れる場所を多く持つ土地を意味し、カモチという姓の発祥の地といわれる。現在も金運招福や必勝など、様々な願掛けに人々が訪れる。

住所：鳥取県日野郡日野町カモチ74

電話：0859の75の2591

FAX：0859の75の2691

営業時間：10時から16時

定休日：無休

バリアフリーポイント

神社から約300ｍの札所（売店）横に一般駐車場あり

鳥居の先の参道は手すり付きの長い石段だが、脇道に車の進入できる坂道あり※身障者の方に限り、車で神社付近駐車スペースに駐車可能

本殿・拝殿、授与所までの道にスロープあり

駐車場に車いす対応トイレあり

札所（売店）は2段の段差あり

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

画像：カモチ神社札所（売店）の外観



画像：駐車場から歩いて明神橋を渡る



「神明橋」を渡ると鳥居が見える

画像：カモチ神社の鳥居



画像：鳥居の先は長い石段だが右手に坂道あり



画像：神社へつながる坂道は急勾配で一部溝あり



画像：美しい絵柄の絵馬が並ぶ



以下レポーターサトルのコメント

国道沿いの駐車場から歩き、鳥居まで約3分。鳥居から遥かに高い位置に社殿が見えます。参道は、急勾配の手すりのある石段を上がるようになっています。鳥居に向かって右脇にコンクリート舗装された坂道があり、同行者に車いすを押してもらい上がりました。

画像：身障者は車で授与所横まで進入できる



画像：御本殿に到着したサトル



画像：神様に挨拶するサトル



2 礼・2 拍手・1 礼

画像：財布用金運守護



画像：神社の前で絵馬を持ったサトルが記念撮影



以下レポーターサトルのコメント

急勾配な坂を進み10分程度で社殿に到着。参拝し、境内を巡ると絵馬が多数奉納されており、「金持ちになれますように」「宝くじが当たりますように」など、神社にあやかろうという願掛けも多くありました。お守りや絵馬が並んでいる授与所にもスロープがあり、私も絵馬を奉納しました。巫女さんが、「車いすの方は車でここまで来られてもいいですよ。」と教えてくださり、帰りは車で降りることにしました。鬱蒼とした樹々に覆われた境内で、心が清められました。

カモチテラスひの

根雨駅近く、野菜など日野町の特産品を販売する複合施設。中には金持神社の神様を分祀した社があり、気軽にお参りをすることができる。また宝くじ売り場も併設され、金持神社に参拝したあとの運試しをしてみるのも面白い。

住所：鳥取県日野郡日野町根雨170の1

電話：0859の70の1730

営業時間：10時から16時※特産品売場のみ9時開店

定休日：無休

バリアフリーポイント

身障者用駐車場1台あり

入口自動ドア

貸出用車いす1台あり

オストメイト対応多目的トイレ1ヵ所

一般トイレ男女ともに手すり付き洋式トイレ

休憩所のテーブル高さ上71センチ・下68センチ

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフに検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

座席の間隔確保

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：カモチテラスひのの外観



画像：野菜や地元産品が並ぶ特産品売場は通路も広い



画像：全国から日野町に移住したお雛様「福よせ雛」



画像：カモチ神社の神様を分祀した社に手を合わせるサトル



以下レポーターサトルのコメント

身障者用駐車場はやや狭く感じましたが、枠内にきちんと駐車すれば乗降には問題ありません。地元野菜の直売所は盛況で、12月頃には高級食パン店もオープン予定だそうです。建物の奥には多目的トイレがあり、清潔でスペースも広く、オストメイトも完備されていました。バリアフリーなカモチ神社のブンシもあります。コロナが収束すれば日野町観光の拠点となりうる施設だと思いました。

たたらの里で鍛冶職人になりきる

ペーパーナイフ作り体験

鍛冶工房 宮ミツ

鉄工業を営んで40余年の宮脇鉄工所が立ち上げた、鉄加工技術を活かした日用品を製造・販売する工房。鉄製のペーパーナイフやスキレット作りの体験をすることができる。

住所：鳥取県日野郡日野町本郷20の1 宮脇鉄工所内

電話：0859の72の1098

FAX：0859の72の1756

営業時間：9時から17時、体験は基本的に土日（2週間前に要予約）

定休日：土・日曜日

料金：ペーパーナイフ作り体験1から4名1人当たり5,000円、5から9名1人当たり4,500円、10名以上1人当たり3,500円（全て税別）

バリアフリーポイント

一般駐車場あり（坂の駐車場）

入口（幅150センチ）スロープ状の坂で段差なし

事務所に洋式トイレあり（3段段差あり）

体験は通常しゃがんだ状態で行う。背もたれのない、子供用のイスは用意可

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

施設内換気の励行

画像：宮脇鉄工所の外観（駐車スペースは緩い勾配）



画像：工房内は段差なし



画像：ペーパーナイフ完成見本



画像：ペーパーナイフ造り体験1番目の工程　釘を真っ赤になるまで職人さんに熱してもらう



画像：ペーパーナイフ造り体験2番目の工程　熱した釘をたたく



熱してはたたいてを平べったくなるまで繰り返していく

画像：ペーパーナイフ造り体験3番目の工程　ナイフになるよう削る



やすりがけはテーブル

画像：ペーパーナイフ作り体験　完成



画像：完成したナイフをかざすサトル



以下レポーターサトルのコメント

たたら製鉄が盛んな地域にある鉄工所らしく、釘からペーパーナイフを制作するという体験をさせていただきました。工房はコンクリートの床で、きれいに整頓されていたので、車いすでの移動も困ることはありませんでした。今回は省略版で、ご主人に手伝っていただきましたが、真っ赤に焼いた釘（15センチ程度）をハンマーでたたき薄く延ばし、ナイフ状になるまで20分程度ハンマーを振るいました。最後にご主人に形を整えていただいて、立派なペーパーナイフが出来上がりました。地元の小学生たちも体験をするようですが、体験には事前予約が必要なようです。

組み合わせを考えて世界で一つの木のアクセサリーをつくろう

寄せ木のアクセサリー作り体験

白い谷工房

廃園になった保育園を活用し、建築現場で出た端材などから寄せ木細工を作り販売している工房。年月を経て独特の質感を帯びた木を丁寧に加工して、優しい雰囲気の作品に生まれ変わらせている。

住所：鳥取県日野郡日南町福塚1002の1

電話：0859の83の0180

営業時間：8時から17時

定休日：日曜日

料金：寄せ木のアクセサリー作り体験2,200円（要予約）

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

玄関前入口2段（各17センチ）階段あり、玄関に1段10センチ段差あり

入口手動開き戸（幅72センチ）

玄関から土足不可だが車いすはそのまま入場可

トイレは和式のみ

感染症対策実行中

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

共用部分の消毒の強化

画像：白い谷工房の外観



画像：玄関の先は土足不可、車いす可



戸幅約72センチ

画像：販売中のピアスやヘアゴム等のアクセサリーが並ぶ



画像：寄せ木のアクセサリー作り体験作品イメージ



画像：寄せ木のアクセサリー作り体験1番目の工程　三角や四角など、木のブロックを並べて好きな形にする



画像：寄せ木のアクセサリー作り体験2番目の工程　ブロックに接着剤をつけて乾くのを待つ



画像：接着剤が乾くのを待っている間に、木材の種類当てクイズをするサトル



意外と難しいなぁ

画像：寄せ木のアクセサリー作り体験3番目の工程　機械で大まかに削ってもらい、やすりがけ



画像：寄せ木のアクセサリー作り体験4番目の工程　ブローチ用の金具をネジで取り付ける



画像：寄せ木のアクセサリー作り体験 完成



画像：完成したブローチを付けたサトル



以下レポーターサトルのコメント

廃材を主に利用したアクセサリーなどを、元大工のご主人や作家さんが制作しておられる工房です。入口は2段の階段だったので、私は杖で上がりました。ここでは寄せ木細工の体験をさせていただき、小さな木片を10個以内で好きな形に組み合わせ、アクセサリーを作ることができます。接着剤が乾く間は、木の種類を当てるというクイズをしました。元木材屋だった私は得意分野だったのですが、9種類中6問しか正解できずザンネン。組み合わせた寄木をカットしていただき、やすりをかけ、金具を取り付けて完成です。私はブローチを作りましたが、周りにも好評な仕上がりになり、妻に良いおみやげになりました。

リバーサイドひの

日野川のそばに建つ宿泊のできる交流センター。レンタサイクルやキャンプサイトもあり、ここを起点に遊びに行くこともできる。レストランでは「たたらんち」のほか、ラフティングカレーなどユニークなメニューもある。

住所：鳥取県日野郡日野町下榎1183

電話：0859の77の0333

FAX：0859の77の0555

営業時間：昼のみ営業　11時から13時

定休日：不定休

料金：日帰り入浴大人350円、小学生250円、幼児無料　※キャンプ・シャワークライミング利用の方は無料

バリアフリーポイント

身障者用駐車場1台あり

玄関に雨よけ屋根、スロープあり

入口自動ドア（幅140センチ）

館内土足不可、車いすの方はそのまま入場可

車いす対応トイレ１ヵ所

貸出用車いす1台あり（幅64センチ）

館内に点字ブロックあり

1階客室に段差の無い洋室2部屋あり（シングル／風呂・トイレ別）

2階客室（和室）へは階段のみ

大浴場入口幅83センチ・浴室入口段差12センチあり

レストランテーブル席（高さ上73センチ・下70センチ）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

座席の間隔確保

共用部分の消毒の強化

会計時のコイントレー使用

画像：リバーサイドひのの外観



画像：入り口にスロープがついている



画像：1階に2室洋室あり（シングル）



画像：たたらどんぶりダイセンどりのほっこり親子丼ぶり（820 円）



画像：たたらんちおかあさんの味鉄焼きハンバーグ定食（1,000 円）



画像：ハンバーグが鉄板の上でジュージュー



画像：テーブル席でムラマツが食事をいただく



以下レポータームラマツのコメント

たたらんちの「おかあさんの味 鉄焼きハンバーグ定食」をいただきました。旬の野菜をたっぷりと入れたおかずとじゃぶ汁の味わいは濃くよかったです。たたらんちの条件に、鉄板を使う、炎を使う、音が出る演出（ジューッ、グツグツ）を加えるなどがあり、メインの鉄焼きハンバーグがまさにそれでした！大変おいしくいただき満足でした。

ふる里

昔懐かしい雰囲気で、ふるさとに帰ってきたようなお食事処。麺類や定食メニューが豊富で、平日限定の日替わり定食は550円とリーズナブル。自家製麵の手打ちそばという、こだわりのお蕎麦も必見。

住所：鳥取県日野郡日野町貝原295の1

電話：0859の72の0220

営業時間：平日 10時から15時半

定休日：新型コロナの影響で当面土日休み

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

正面入口2段段差あり、自動ドア幅76センチ

車いすの方は店舗横裏口から入店をおすすめしている（段差5センチあり・幅71センチ）

トイレは和式のみ

テーブル席（テーブル高さ上68センチ、下60センチ）、座敷（段差37センチ）

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

座席の間隔確保

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：ふる里の外観



画像：店内はテーブル席



画像：手打ち自家製麺の天ざるそば（850 円）



画像：お食事をいただくサトル



以下レポーターサトルのコメント

昼食でお邪魔した「ふる里」は、大きな古民家風の食事処でした。入口に段差が2段あるので、車いすの入店は難しそうだと思いましたが、店員さんがサッと出てきてくれ、正面左側にある別の出入口を案内いただき、わずかな段差のみで楽に入店できました。店内は広く、テーブルも車いすに座ったままでちょうど良い高さでした。お薦めは蕎麦と天ぷらのようで、私は天ぷら定食をおいしくいただきました。

ふるさと日南ムラ

自然の中で四季折々の体験ができるレジャー・宿泊施設で、ログハウス3棟とキャンプ場もあり。レストランでは日南町特産のトマト料理やジビエ、たたらをイメージした「たたらんち」などが味わえる。

住所：鳥取県日野郡日南町神戸上2962の1

電話：0859の83の1188

営業時間：レストラン11時から14時

定休日：火曜日

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

車いす対応トイレ1ヵ所

正面入口スロープあり（レストラン側からは2段段差あり）

入口手動開き戸（片側開放で幅66センチ・両扉を開けば幅132センチ）

2階の宿泊施設へは手すり付き階段のみ

レストランテーブル席（高さ上69センチ・下65センチ）、小上がり（段差35センチ）の座敷テーブル席あり

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

お客様の連絡先の確認

座席の間隔確保

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：ふるさと日南ムラの外観



画像：たたらんちをいただくサトル



画像：カモチ神社★たたらどんぶりダイセンどり大判小判ざーくざく丼（1,100 円）



画像：たたらんち二色あんかけ！鉄焼天津飯セット（1,300 円）



画像：鉄板の上で天津飯がグツグツ



画像：天津飯に2種類のあんからお好みのあんをかけていただく



以下レポーターサトルのコメント

たたらの製鉄炉をモチーフにした、「たたらんち」をいただきました。ごはんをたたらの舟に見立て、薄焼き卵で覆い、溶けた鉄に見立てた餡をかけた天津飯風のメニューです。餡が2種類あり、味も見た目もボリュームがあり、大満足でした。施設内は大きな段差もなく、レストランのテーブルも車いすでちょうど良い高さでした。山に囲まれた景色で、紅葉の季節にも訪れてみたいと思いました。

ゆきんこ村　四季サイ

島根県奥出雲町との県境にほど近い、多目的宿泊施設でログハウス3棟とキャンプ場も備えている。レストランで味わえる、近くの和牛農家が育てた「さくら和牛」の焼肉や牛丼が絶品。

住所：鳥取県日野郡日南町下阿毘縁478

電話：0859の87の0431

営業時間：レストラン10時から20時

定休日：火曜日

バリアフリーポイント

一般駐車場あり

正面入口は5段の階段

建物向かって右手にスロープのある出入口あり（サッシの段差5センチあり、手動開き戸最大幅155センチ）

車いす対応多目的トイレ1ヵ所

1階レストランはテーブル席あり

2階宿泊スペース（和室）へは階段のみ

感染症対策実行中

消毒液の設置

スタッフ・お客様にマスクの着用

スタッフ・お客様に検温実施

スタッフ・お客様に手洗い、消毒の徹底

座席の間隔確保

施設内換気の励行

飛沫防止パネル・カーテンの設置

会計時のコイントレー使用

共用部の消毒の強化

画像：ゆきんこ村四季サイの外観



画像：正面右のスロープ



画像：焼肉定食（1,500 円）



画像：店内はテーブル席



以下レポーターサトルのコメント

水田と山林という緑に囲まれたレストランと、宿泊ができる施設で、キャンプ場もありました。正面入口は階段ですが、建物向かって右側の出入口にスロープがあり、車いすでも入店できました。多目的トイレもあり、十分な広さでした。レストランは段差もなく、広々とした窓で、周りの景色を楽しみながら食事ができました。

特集　「奥」に秘めた日野のたたら　おわり

盲導犬ハダルと矢野のよもやま話

たたらの神様の総本山金屋子神はどんな神様?

安来市広瀬町西比田にある金屋子神社は、全国に1,200社以上ある金屋子神社の総本山。たたら場に必ず祀られる金屋子神は、鉄作りの方法を授けた、たたら製鉄の始まりの神様である。伝承によると、白鷺に乗って出雲国能義郡比田村黒田の奥にあった桂の枝に飛来し、「吾は金屋子神なり、今より此処に宮居し、踏鞴（たたら）を立、鉄吹術を始むべし」と宣言して製鉄法を伝授したのち、この地に祀られたとされている。かつて日本全国の鉄生産量の約8 割を占めた、山陰のたたら製鉄。その技術を伝えたこの神様の特徴は、実に面白い。自分あるいは部下の村下（むらげ：鍛冶の技師長）が、麻につまづいて転んで死んだので麻を嫌うと言う。また、犬に追いかけられ、蔦に取り付いて登って逃れようとしたが、蔦が切れて落ち、犬に咬まれて死んだので、犬と蔦は嫌いとも言う。さらに、犬に追いかけられた時、みかんの木に登って、あるいは藤に掴まって助かったので、みかんと藤は好むらしい。また、女性を極端に嫌うとも言われている。出雲地方のたたら製鉄に興味のある方は、訪れてみたらどうだろうか。

盲導犬ハダルと矢野のよもやま話　おわり

バリアフリーな外出をサポートする団体・WEBサイト

松江/山陰バリアフリーツアーセンター

各地の観光ボランティアガイド組織や、宿泊施設、交通事業者等と連絡をとりながら、それぞれのサポートサービスをつなぎあわせます。旅行する際に訪れるといいスポットのアドバイス、旅行日程、行程のアドバイス、宿や飲食施設のご紹介を行っています。ご相談、介助のコーディネートの費用は、無料となっています。ぜひ、お気軽にご相談ください。

お問い合わせ（PCエコステーション・ゆうあい内）

《平日》電話：0852の61の0199　ファックス：0852の27の7447

受付時間：九時から十八時まで

Eメール：info@tekuteku-sanin.com

山陰各地の観光施設、宿泊施設、交通機関のバリアフリー情報満載サイト　てくてくサンイン

リンク先ＵＲＬ→http://tekuteku-sanin.com/

全国のバリアフリー観光・ユニバーサルツーリズム相談センター

障がい者の旅行を、観光地の側で受け入れ支援する取り組みが広がっています。下記の団体では、観光施設や宿泊施設のバリアフリー調査を行い、その情報発信をしたり、訪れる障がい者に対して、人的サポートを行うなどの取り組みを行っています。

（北海道・旭川）カムイだいせつバリアフリーツアーセンター　電話　0166の38の8200

（北海道・旭川）旭川ユニバーサルツーリズムセンター　電話　0166の32の3910

（北海道）一般社団法人　日本UD観光協会　電話　011の788の4170

（北海道）ホテル「ピュアフィールドかぜ曜日」　電話　015の482の7111

（宮城）仙台バリアフリーツアーセンター　電話　022の726の7503

（秋田）秋田バリアフリーツアーセンター　電話　018の838の4188

（山形）山形バリアフリー観光ツアーセンター　電話　0238の20の6125

（福島）福島バリアフリーツアーセンター　電話　024の531の7382

（福島）いわきユニバーサルツーリズムセンター　電話　0246の68の8927

（東京・関東）高齢者・障がい者の旅をサポートする会　電話　070の5081の7404

（東京）ユニバーサルツアーセンターむさしの　電話　042の315の3261

（神奈川）湘南バリアフリーツアーセンター　電話　0467の67の5372

（新潟）新潟ユニバーサルツーリズムセンター　電話　025の311の1809

（新潟）柏崎ユニバーサルツーリズムセンター　電話　0257の47の7229

（富山）富山ユニバーサルツーリズムセンター　電話　076の454の7022

（石川）石川バリアフリーツアーセンター　電話　076の255の3526

（静岡）高齢者・障害者の西伊豆旅行サポートセンター　ラクタビスト　電話　0558の52の4730

（愛知）チックトラベルセンター　ハート トゥー ハート（愛知バリアフリーツアーセンター）

電話　052の222の7611

（三重）伊勢志摩バリアフリーツアーセンター　電話　0599の21の0550

（滋賀）滋賀ユニバーサルツーリズムセンター　電話　077の569の4777

（京都）ユニバーサルデザインセンター京都　Eメール　[kyoto-kanko@udc.kyoto.jp](mailto:kyoto-kanko@udc.kyoto.jp)

（大阪）大阪ユニバーサルツーリズムセンター　電話　06の6195の9056

（大阪）泉州ユニバーサルツアーデスク　電話　072の472の2329

（奈良）奈良バリアフリー観光ツアーセンター　電話　0742の62の0151

（兵庫）しゃらく　電話　078の735の0163

（神戸・兵庫）神戸ユニバーサルツーリズムセンター　電話　078の381の6470

（姫路・兵庫）姫路ユニバーサルツーリズムセンター　電話　079の224の8803

（兵庫）こひつじクリニック　電話　0120の96の8323

（鳥取）トラベルフレンズとっとり　電話　070の5675の4483

（島根）松江/山陰バリアフリーツアーセンター　電話　0852の61の0199

（広島）呉バリアフリーツアーセンター　電話　080の6345の5435（祝日は除く水曜日から金曜日／十時から十六時）

（徳島）徳島ユニバーサルツーリズムセンター　電話　088の635の9292

（福岡）バリアフリーネットワーク九州会議　電話　092の411の2200

（福岡）福岡・九州UDセンター　電話　092の624の0888

（佐賀）佐賀嬉野バリアフリーツアーセンター　電話　0954の42の5126

（熊本）くまもとユニバーサルツーリズムセンター　電話　096の344の5539

（鹿児島）かごしまバリアフリーツアーセンター　電話　0995の73の3669

（沖縄）沖縄バリアフリーツアーセンター　電話　098の858の7760

バリアフリーな外出をサポートする団体・WEBサイト　おわり

交通機関・宿・トイレ　観光バリアフリーデータシート［日野エリア］

鉄道

JR根雨駅

地上駅（早朝・夜間等時間により無人）。入口手動ドア（基本的に開放）。駅入口からホームまで２段段差あり。点字ブロックあり。駅舎外に車いす対応多目的トイレ１ヵ所あり。2・3 番ホームへは跨線橋を渡るが、エレベーター等の設備はないため、車いすでの利用は事前の連絡が必要。

JR生山駅

無人地上駅。入口自動ドア。駅入口にスロープあり。ホームまでに段差なし。身障者用駐車場1 台、点字ブロックあり。車いす対応多目的トイレ1ヵ所。2・3 番ホームへは跨線橋を渡るが、エレベーター等の設備はないため、車いすでの利用は事前の連絡が必要。

JR西日本お客さまセンター　介助のご依頼おからだの不自由なお客様のサポートダイヤル：0570の00の8989（有料）受付時間：8時から20時、年中無休

飛行機

米子鬼太郎空港

身障者用駐車場が9台。1階に車いす対応トイレ3ヵ所（内オストメイト対応が2ヵ所）、2階に4ヵ所（内オストメイト対応トイレが2ヵ所）、3 階にオストメイト対応車いすトイレが1ヵ所。航空会社カウンターにて館内で利用できる車いすの貸出し10台あり。

お問い合わせ　米子空港ビル株式会社　[電話：0859の45の6123](TEL:0859-45-6123)

出雲縁結び空港

障がい者用駐車場が15台。身体の不自由な方は専用の相談窓口に問い合わせができ、対応可能。オストメイト対応トイレは1階国内線到着ロビーに1ヵ所、2階国内線出発ロビーに1ヵ所、2階国内線搭乗待合室に1ヵ所の計3ヵ所。車いすの貸出しは、飛行機を利用される方は航空会社カウンターにて。空港見学、送迎、お食事等のための貸出用車いすは総合案内所にて。館内点字パンフレットあり。

お問い合わせ　日本航空プライオリティゲストセンター

電話：0120の747の707受付時間：9時　から17時、年中無休

FDAコールセンター

電話：0570の55の0489

受付時間：7時　から20時、年中無休

出雲空港ターミナルビル総合案内所

電話：0853の72の7500

受付時間：8時から20時半、年中無休

館内に車椅子トイレのある宿泊施設

日野郡

休暇村 奥大山　電話：0859の75の2300

日野郡

ゆきんこ村 四季サイ　電話：0859-87-0431

日野郡

ふるさと日南ムラ 　電話：0859の83の1188

バリアフリールーム（車いす対応トイレ付客室）のある宿泊施設

仁多郡

亀嵩温泉 玉峰山荘　電話：0854の57の0800

広告

**中村ブレイス株式会社**

世界の障がいを持つ方に、笑顔と希望を！

義肢、装具、人工乳房、医療用具の製造・適合業務を行っています。

住所：本社　郵便番号694の0305　島根県大田市大森チョウ ハ132

東京事務所　郵便番号158の0097　東京都世田谷区用賀4の10の3　世田谷ビジネススクエアヒルズ2　2階の25号

電話：0854の89の0231

ファックス：0854の89の0018

ホームページ　<http://www.nakamura-brace.co.jp/>

Eメール　nakamura@nakamura-brace.co.jp

**有限会社ともみ工房**

VFチェア、福祉用具販売、製作、介護保険レンタル事業。

住所：郵便番号690の2404　島根県雲南市三刀屋町三刀屋1129の4

電話：0854の47の7283

ホームページ　<http://tomomi-k.com/>

**リコージャパン株式会社　島根支社**

リコージャパンはSDGs（持続可能な開発目標）を支援しています。

住所：郵便番号690の0038　松江市平成町　182の27

電話：0852の21の9001

**セラピースペース永島**

脳梗塞、脳性麻痺などによる動きにくさ。関節のトラブル、肩や腰などの痛みなどに個別リハビリを提供します。20年以上の豊かな臨床経験で培った知識と技術でよりよい生活、笑顔のある豊かな生活を目指してお手伝いさせていただきます。作業療法士　永島和広

住所：島根県安来市安来町1622の2

お気軽に相談ください！　電話：090の7548の8677

ホームページ：セラピースペースながしま　で検索

**三瓶山の天然水　さひめの泉**

モンドセレクション金賞　2年連続受賞！　天然ミネラル「シリカ」たっぷりで女性・子供にやさしいお水です。

電話：0120の837の014

ホームページ　<http://www.sahime.jp/>

**ぐるっと松江　堀川めぐり**

ふれあい広場乗船場にスロープ、車いす対応トイレ完備。船頭は定期的にバリアフリー研修を受講！

料金：大人一名（中学生以上）　1500円、障害のある方　800円

ショウニン（小学生）　800円、障害のある方　400円

※団体20名以上　大人　1300円、ショウニン　700円

遊覧時間約50分

堀川遊覧船　管理事務所

電話：0852の27の0417

ホームページ　<http://www.matsue-horikawameguri.jp/>

**ホンダカーズ島根東**

バリアフリーなお店づくりに力を入れています。

店内は広々空間でキッズスペースも完備。身障者用駐車場や多目的トイレが設備されているなど、車いす利用者にも安心。

普段の生活にもしっかり使える知恵と工夫

N BOX　スロープ車いす仕様（非課税）

全タイプで4WD車をお選びいただけます

車いすの方を含め最大4名乗車可能です。

松江東店

住所：松江市西津田4の2の8

電話：0852の26の0630

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

黒田店

住所：松江市黒田町434の1

電話：0852の59の9650

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

学園店

住所：松江市学園町1丁目19の16

電話：0852の28の0701

営業時間：9時30分から18時（令和2年4月から）

定休日：水曜、第2・第4火曜

**株式会社ミック**

より安全に、より安心なコンピューターネットワーク環境をご提供します。

オフィスの身近な応援団！

不正侵入防御システム Netstableシリーズ　安心安全なネットワークを応援します！

フルカラーデジタル複合機　DocuCentre-Vシリーズ　もっとつながるドキュメント活用を応援します！

住所：松江市学園南2の10の14　タイムプラザビル一階

電話：0852の27の0329

ファックス：0852の27の0376

支店／出雲・雲南・浜田・益田

ホームページ　<http://www.mic-ltd.co.jp/>

**山陰合同銀行**

地域の夢、お客様の夢をかなえる創造的なベストバンクを目指して

ごうぎんでは知的障害者が専門的に就労する事業所「ごうぎんチャレンジドまつえ」を運営し、事業所の職員が描いた絵をノベルティーなどに使用しています。

ホームページ　<http://www.gogin.co.jp/>

**松江アーバンホテルグループ**

松江アーバンホテル・松江ニューアーバンホテルには「サービス介助士」の資格を持ったスタッフがおります。お気軽にお声がけください。

松江アーバンホテル　電話：0852の22の0002

松江ニューアーバンホテル　電話：0852の23の0003

松江アーバンホテルレークイン　電話：0852の21の2424

ホームページ　<http://www.matsue-urban.co.jp/>

**出雲のコテージ＆キャンプ場　夢の森うさぎ**

オートキャンプ場のキャンプサイトは車椅子のまま楽しめます！

管理棟には車いす対応トイレ完備です！

令和3年の宿泊受付期間　3月12日金曜日から11月13日土曜日まで

住所：島根県出雲市大社町鷺浦1013の1

電話：0853の53の6060

**有限会社ピー・エム・エー**

情報通信の総合窓口カンパニー

OA機器販売施工

電話：0852の55の8262

**島根エナジー**

島根でんきとは…日本のあちこちでお得な電気代を実現している地域創生ホールディングスと島根エナジー株式会社、さらに島根銀行、SBI ホールディングス、複数の島根県内企業が協力して、地域創生プラン「島根でんき」が誕生しました。地域を元気にするために、島根エナジー株式会社が、地域のさまざまな団体に収益の一部を寄付して、地域を応援します。

住所：島根県松江市朝日町484の19

電話：0852の24の1171

営業時間：10時から18時

定休日：土・日・祝日

ホームページ：https//www.simane-ene.co.jp

**松江しんじこ温泉なにわイッスイ**

平成28年度バリアフリー・ユニバーサルデザイン推進功労者表彰 内閣府特命担当大臣表彰優良賞受賞

IAUD国際デザイン賞2020金賞受賞

2021年12月バリアフリーユニバーサルデザイン客室オープンをご満喫下さい。

誰もがくつろげるバリアフリーフロア

・リニューアルをした5 階のフロアは、5部屋とも段差なく間口は80センチ以上あります。うち2部屋は、バスリフトの取り付けが可能です（要予約・無料）。トイレ・洗面・浴室は、車いすでの回転が可能な空間です。　※バリアフリー基準は各部屋異なります。

・男女大浴場で「リフト付シャワーキャリー」が

ご利用いただけます。（要予約・無料貸出）　※露天風呂には段差がございます。

・お食事は、夕朝食ともバリアフリーの「個室会食場」をご用意いたします。

お部屋の露天風呂にシャワーキャリーがあり、とっても優雅な気分♪　シャワーキャリーに乗ったまま利用できるシャワーブースもあってとっても使いやすそう！（カナコ）

段差がないフロアなので白杖なしでも壁を伝って安心して歩けました。最新のサラウンドスピーカーが導入されていて、音からも非日常の気分が味わえます！（えみ）

住所：島根県松江市千鳥町63　松江しんじこ温泉

電話：0852の21の4132

ファックス：0852の21の4162

Eメール：naniwa@web-sanin.co.jp

**島根県立古代出雲歴史博物館**

企画展　COME on 山陰弥生ライフ

開館時間／午前9時から午後6時（11月1日より午前9時から午後5時）

会場／島根県立古代出雲歴史博物館

特別展示室開催期間／2021年9月17日（金）から11月14日（日）

会期中の休館日／10月19日（火）

身体障がい者用駐車場あり、車いす対応トイレ、館内バリアフリー設計。

※障がい者手帳または障がい者アプリをお持ちの方はご提示ください。保持者及びその介助者1名は観覧無料になります。

住所：島根県出雲市大社町杵築東99番地4 (出雲大社東隣)

電話：0853の53-の8600

ホームページ：https://www.izm.ed.jp

（広告、終わり）

旅行者体験談・てくてくビヨリの感想

・介護の仕事をしているので車いすで移動できるスポットやホテルはとても参考になりました。てくてくビヨリに出会えてよかったです。（広島県／N・Kさん）

・旅先で入手するフリーペーパーとの出会いが、その土地を知る楽しみでもありますが、バリアフリーに特化した冊子は初めてでした。とても参考になりました。（神奈川県／るぱんださん）

・旅行をしていて立ち止まって親切に応対してもらい、次は私もと思います。（愛知県／T・Mさん）

てくてくビヨリに寄付をいただきありがとうございます。

大石 宗男様　望月 孝夫様　木村 克様　小林 智子様　増原 久子様　他5名

てくてくビヨリからのお願い

**応援寄付のお願い**

てくてくビヨリの発行は皆さまの寄付に支えられています。1口千円にて、てくてくビヨリ応援寄付を募っています。私たちの活動に賛同していただける方は、誌面内のはがきまたはEメール　tekutekubiyori@pjui.comにて、１、寄付数　２、お名前　３、電話番号　４、ご住所　をご記入の上お送りください。最新号と払込書を送付いたします。

**広告掲載ご協力のお願い**

てくてくビヨリ発行のために広告主の募集を行なっています。

てくてくビヨリは観光施設や旅行支援団体などを通じて山陰両県、全国各地に配布されています。掲載枠や料金など、詳しくは発行元のプロジェクトゆうあいまでお問い合わせください。

プレゼントのお知らせ

ご応募いただいた方から抽選で１名様に取材先のお土産セット、５名様にイラストハンコセット＆てくてくビヨリ表紙絵ハガキセット（ハンコセットはミニイラスト印鑑２本と和柄の朱肉セット／表紙絵ハガキは1号から12号までの12枚セット）をプレゼントします。

誌面内のはがき又はメール、ファックス、郵便はがきに、①住所　②氏名　③電話・ＦＡＸ番号　④バリアフリーに関する旅の感想、てくてくビヨリへのご意見、ご感想など　⑤てくてくビヨリ応援寄付をいただける方は口すう（一口千円）をご記入の上、プロジェクトゆうあい「てくてくビヨリ」係までご応募ください。

宛先はページしたの問合せ先をご参照ください。なお、当選の発表は賞品の発送をもって代えさせていただきます。

山陰へのアクセス

**飛行機の場合**

萩・石見空港：連絡バス

JR益田駅へ約10分

出雲空港：連絡バス

JR松江駅へ約40分、JR出雲市駅へ約25分

米子空港：連絡バス

JR米子駅へ約25分

鳥取空港：連絡バス

JR鳥取駅へ約20分

**電車の場合**

益田から津和野　約40分

浜田から出雲　約1時間10分

益田から出雲　約1時間50分

出雲から松江　約30分

松江から米子　約40分

米子から倉吉　約30分

倉吉から鳥取　約45分

鳥取から姫路　約1時間40分

米子から岡山　約2時間

スタッフ紹介

取材・編集スタッフ：田中 隆一

今泉 未希、中路 修、なかしま みか、北尾 可奈子、ワタナベ 栄子、村松 良介、石原 由貴、矢野 健、石倉 悟、坂本 剛、石倉 良樹、神田 ミツ子、赤山 浩介、井川 貴博

イラスト：石原 由貴、青山 亮介

編集後記

山陰は雨模様が多い地域なのですが、今年の夏は災害級の大雨が何度かあり、身動きできないことがありました。特に日野の町は山間部なので、急な天気の変化がよくあるようです。取材の日にもそれまではいい天気だったのに、一気に大雨に変わったときもありました。予期せぬ天気にも対応できるよう、雨具をもってお出かけください。（今泉）

発行元・問い合わせ先

特定非営利活動法人　プロジェクトゆうあい

郵便番号　690の0888　松江市北堀町35の14

電話：0852の32の8645

FAX：0852の28の1116

メール　[tekutekubiyori@pjui.com](mailto:info@pjui.com)

ホームページ　<http://project-ui.com/>